

## 別紙

## 温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 日本生命保険相互会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒541-0042 大阪府中央区今橋3丁目5番12号	
本票作成	部署名：日本生命保険相互会社 不動産部(大阪)				
主たる業種	分類コード	6	7	業種名：保険業	
事業の概要	・生命保険業(免許に基づく保険の引受けおよび資産の運用) および付随業務(他の保険会社その他金融業を行う者の業務の代理または事務の代行等)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	ニッセイ岡山スクエア		岡山市北区下石井2丁目2番5号	
	②	日本生命岡山第二ビル		岡山市北区下石井1-1-3	
	③	ニッセイ岡山幸町ビル		岡山市北区幸町7-33	
	④	日本生命倉敷ビル		倉敷市老松町3-10-25	
	⑤	日本生命津山ビル		津山市大手町4-1	
⑥	日本生命岡山十日市ビル		岡山市北区十日市西町1-41		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 28 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	5.0 %					○	
温室効果ガス排出量	基準年度(平成21年度)			目標年度(平成26年度)					
	4,676 t CO <sub>2</sub>			4,442 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成21年度)の排出量					
	①	ニッセイ岡山スクエア		1,781 t CO <sub>2</sub>					
	②	日本生命岡山第二ビル		1,548 t CO <sub>2</sub>					
	③	ニッセイ岡山幸町ビル		470 t CO <sub>2</sub>					
	④	日本生命倉敷ビル		211 t CO <sub>2</sub>					
	⑤	日本生命津山ビル		74 t CO <sub>2</sub>					
⑥	日本生命岡山十日市ビル		52 t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 ・県内事業所の延べ床面積とする。 「省エネ法に準じ全国事業所を原単位基準に統一、省エネルギーの推進を図る」	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.083 t CO <sub>2</sub> / ( m <sup>2</sup> )	0.079 t CO <sub>2</sub> / ( m <sup>2</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 ( 年度 )	達成率(%)
指標の状況				

## 【目標削減率設定の基本的な考え方】

ビル設備の運用時間見直しによる取組を基本とし、入居テナントに向けた省エネ取組への協力依頼を実施。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

本社不動産部にて計画的な設備更新を推進するとともに、ビル管理会社の協力を得ながら、入居テナントへの定期的な省エネルギーへの取組みを行う体制を構築する。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
全物件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備運転時間の運用見直し、及び 不要照明の消灯徹底並びに空調温度の適正管理による排出量削減。</li> <li>・入居テナントに向けた排出ガス削減協力要請。 (ポスター掲示および協力依頼文書の配布)</li> <li>・営業所、支部の所有事業については室温設定の緩和。 (ウオームビズ、クールビズの実施)</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
全物件 日本生命岡山第二ビル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出量削減のためのこれまでの取組みを推進。</li> <li>・平成22年度に、空調設備リニューアルを予定。</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	有	・ニッセイの森での植樹 ニッセイ 美作の森・北房の森・加茂川の森・神郷の森・新見の森・久米の森で”ヒキ、ウツリ、カシ、ヤマザクラ、イタヤカエデ”等 ”52,000本”を植樹 (期間H6-H15)
その他	有	・ニッセイ森の教室(当社職員を中心とするボランティア組織”ニッセイの森”友の会)の取組み 今年度については、全国14箇所の”ニッセイの森”において植樹・育樹を行う予定。 <a href="http://www.nissay.co.jp/news/2010/pdf/20100720.pdf">http://www.nissay.co.jp/news/2010/pdf/20100720.pdf</a>

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	未定
その他	有	ニッセイ四日市ビル 太陽光発電導入 (1995年)

**【その他特記事項】**

■環境負荷低減への取組 (HP「環境保護のために」 <http://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/kankyo/> )

◎本業に付随した環境取組 (環境に配慮したビルづくり・環境保護の取組み他)

◎事業活動における省エネ・省資源取組(環境負荷低減への取組・グリーン電力の利用:平成21年4月)

◎社会貢献活動として行う環境取組(ニッセイ未来を育む森づくり・環境問題研究助成)